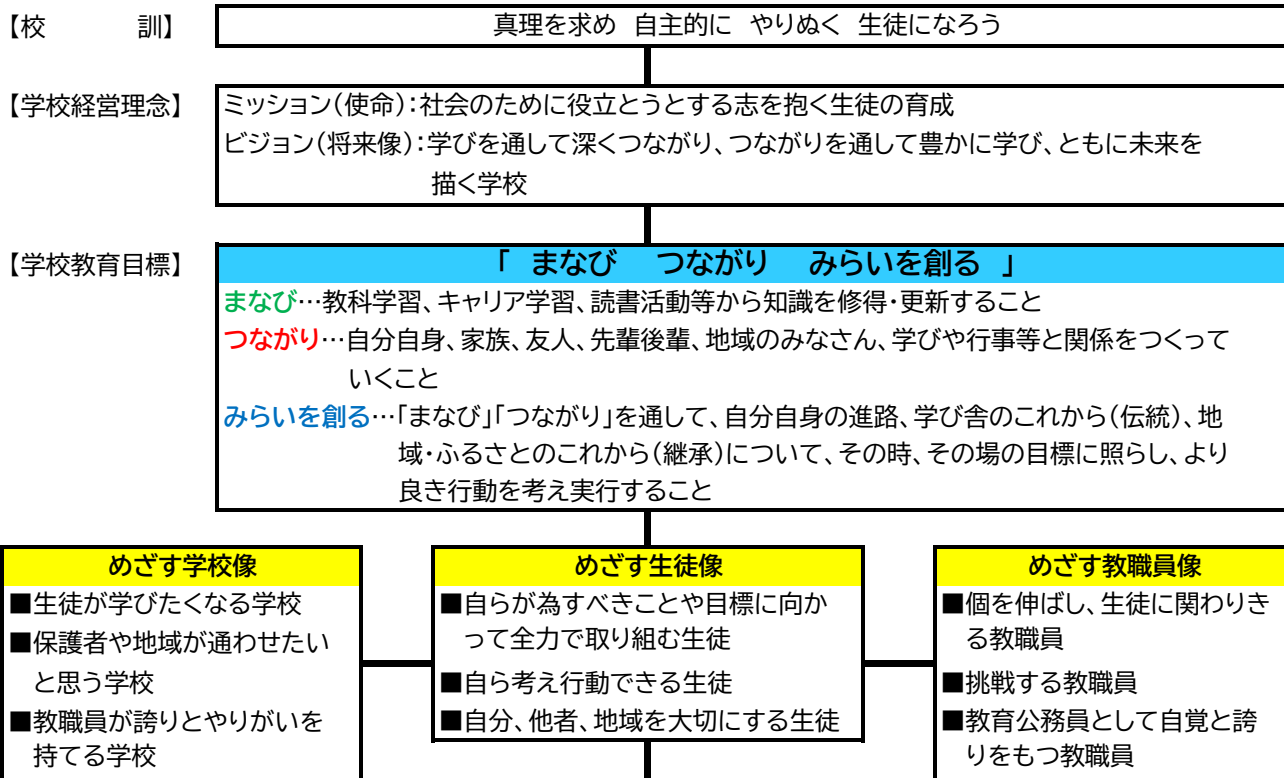


令和7年度 三原市立第四中学校 学校教育全体計画

三原市学校教育基本理念：志を抱き、その実現に向けて考え、行動できる未来の創り手の育成



育成をめざす資質・能力

課題発見・解決力

コミュニケーション能力

主体性

自己理解

研究テーマ

言語能力の育成 ～論理的に表現する場の設定を通して～

※四中がめざす言語能力とは…「自分の考えを相手の反応を見ながら、伝えることができる」こと
思考→言語化→表現(伝える)→くみ取る(理解する)

★確かな学力の育成★

- 主体的な学びの充実
 - ・基礎基本の定着
 - ・「本時の問い」と「振り返り」のつながりを意識した授業改善
 - ・読解力の育成
 - ・思いや考えを基に、思考する過程や発表する場の設定
 - ・多様な学習形態の展開
 - ・ICT機器やデジタル教科書の効果的な活用
- 家庭学習習慣の確立
- 読書活動の充実

★豊かな心の育成・健やかな体★

- 自己認識と自尊感情の向上
 - ・生徒会活動や縦割り班活動の充実
 - ・道徳科の充実による人間関係の調和
- 積極的な生徒指導の充実
 - ・生徒の変化の共有と組織的な対応
 - ・個別の状況に応じた居場所づくり
- 体力・運動能力の向上
 - ・リズムトレーニングによる体力づくりの推進

★信頼される学校★

- 学校の公開・情報発信
 - ・HPや学校だよりによる定期的な情報発信
- (保・幼)小・中連携の推進
 - ・小中連携会議の定期開催
 - ・児童生徒が主体的に取り組む行事の設定
- 業務改善(働き方改革の推進)
 - ・子どもと向き合う時間の確保
 - ・継続的な校内組織体制の構築
- コミュニティ・スクールの土台づくり